

講演会のご案内

欧州シルクルート復活プロジェクト (ARACNE) について

講師 Silvia Cappelozza 博士



講師紹介：イタリア国立農業研究機構のカイコ部門（旧蚕糸試験場（パドヴァ市））の責任者。
イタリア在来種を中心に、多くの蚕品種・遺伝資源の系統保存を行っている。

開催趣旨

我が国の養蚕業は、高齢化等により養蚕農家と繭生産量の減少傾向が続いています。一方、生糸は、天然繊維とその良質なタンパク質から、地球環境保全や化粧品・食品への利用も注目されています。特に、欧米を中心にサステナビリティを意識し環境や社会、生産者に配慮した商品を購入する動きが強まっており、安全・安心やストーリー性のある国産繭製品の販売を目指すスタートアップ企業や工芸作家等も登場しています。また、各地で養蚕や織物の歴史や文化を生かして、特色ある地域づくりを進める動きもみられます。

本講演会は、このような新たなビジネス潮流に的確に対応した持続的な養蚕業を確立していく糸口が得られるものと期待しています。

日 時 令和6年8月23日（金）14：00～16：00

（逐次通訳（イタリア語—日本語）あり）

場 所 会場（蚕糸会館6階会議室）及びオンライン併用

参加費 無料（オンライン通信にかかる費用はご負担ください）

参加申込 こちらへ→<https://forms.gle/gxLsLwAnQR8zP2Pq8>



令和6年8月9日（金）までに上記URLまたはQRコードからお申し込み下さい。
なお、以下の上限人数に達しましたら締め切らせていただきます。

▶ 会場聴講：先着40名 ▶ オンライン：先着80名

主 催 （一財）大日本蚕糸会、全国シルクビジネス協議会、

（一社）日本蚕糸学会、日本シルク学会

欧州シルクルート復活プロジェクト（ARACNE）について

欧州シルクルート復活プロジェクト ARACNE（ADVOCATING THE ROLE OF SILK ART AND CULTURAL HERITAGE AT NATIONAL AND EUROPEAN SCALE）は、イタリアの農業研究機構 CREA（the Council for Agricultural Research and Economics）によって設立されたプロジェクトで、EUの研究・イノベーションプログラム（Horizon Europe）に採択されている。ヨーロッパのシルク生産に関連する都市や地域、特に博物館や研究センター間の連携と活動の共有を促進し、文化遺産とその保存、保護、価値向上を目的としている。

（詳細は右記URL 参照：<https://aracneproject.eu/>）

目標

（1）回復力と革新性に優れた欧州のシルクエコシステムを構築することで、シルク生産を復活させます。欧州シルクルートは、欧州の都市や地域間の活動を結び付け、文化の保存と保護を強化し、生産と貿易における革新を推進します。

（2）それぞれの地域に独自に適応したシルクを中心とした文化製品、プロセス、革新的なサービスの更新と共同開発を通じて、欧州のシルク関連の文化および創造産業のスキルと競争力を高めます。

目標達成に向けた具体的な活動

- 01 欧州シルクイノベーションエコシステムの復興に向けた知識と記憶の強化
- 02 デジタル技術を活用した人間中心かつ場所に特化した創造的なシルクベースのソリューションの共同創造
- 03 関係する組織の革新的な戦略、ガバナンス、資金調達モデルの実装
- 04 有形・無形の絹文化遺産を基にした欧州シルクルートの確立支援
- 05 欧州シルクルートの構築への ARACNE の成果、インパクト、期待についての認識の向上
- 06 欧州の文化的アイデンティティを高め、強靱な社会に向けた欧州の競争力の強化
- 07 欧州グリーンディール、新欧州バウハウス、持続可能な開発目標への貢献